



■協力業者
リフォーム関係の会社の忘年会でのこの規模は凄い。いろいろな立場の方々が参加されてるので情報交換の場になります。内容も楽しくて毎年楽しみにしてます。

■協力業者
メークー&協力業者たちとの懇親の場と知り合えるこの機会で、今後はアフターメンテナンスが充実させたいです。良いも悪いもお聞きしやすいですね。今はコートームで気候にどうなったかを取りまして、ニースレターリーにしてお話ししあわせています。

■お客様
去年お付き合いさせて頂いてます。社長さんのお仕事で来ました。初めてお会いした方ともまた会つて挨拶できたり次回はお話ししたいので来て下さい。お話しできると安心してお話しできる環境で楽しませてもらいました。

■お客様
今年が良い年になります。社長のキラッとした方が良かっただと思ってます。毎年楽しめてます。

今年の感謝と来年の希望に乾杯。 ことしも一年間キタセツと一緒に頑張ってきた皆さまとの楽しい触れあいが

キタセツのお客さま、協力業者、資材メーカーの担当者など日頃お世話をなっている方々総勢百十名を招いての大忘年会となりました。結婚披露宴を見事なP.P.A.Pをダンシング！

スクリーンに映し出されましたが、外壁が汚れていました。そして特別ゲストの北川社長が登場。見事なP.P.A.Pをダンシング！

会場は最高潮に盛り上がりました。参画して頂いた沢山の皆さんに感謝の言葉を深く語り、キタセツの発展を参考にした素晴らしいパフォーマンスが華やかさを演出しました。北川社長は更なる来年への抱負を語りました。

タセツ社員の紹介に続き、お客様の皆さまに約束してパーティは大成功に終わりました。

(取材K)撮影：鈴木)

恒例のキタセツ大忘年会が、大森駅の大森東急RE-1ホテルにて過去最高の出席者を迎えて、二時間の感動パーティが熱氣に包まれて催されました。

（写真：大森駅）



引き渡し前の入念なチェック

佐々木　N様
（施工前）

N様邸ですが、キタセツは建物の劣化状況を把握するため、建物の診断を行った上で最適な塗り替え工事を行いました。

佐々木行く先々で塗り替えたけのリフォームで後悔している方々を沢山見聞きしてきました。『安かつたのに頼みました』や『人の良い職人さんだったのですが、今となっては本当に困っています』など皆さん口々におっしゃいます。

木伏 私たちの生活そのものがそんなんですが、トラブルや問題の原因は決して一つではなく色々な事が重なって起きます。お住まいの問題も外部から見える事だけではなく、色んな事が重なって起きるのです。

木伏 延命効果的なリフォームにはつながらないということです。伴野 キタセツが塗り替えだけをやる会社ではない理由は効果的なリフォームにはつながらないからです。

木伏 本当にN様と話すことはあります。本当のリフォームとはなぜ修復しなければならなくなつたのか原因を知ることはなんです。そのことが新しい設計やデザインや技術を決めるための重要な要因となるからです。

木伏 今回のN様邸も外装の塗り替えという依頼だったので私が私たちのN様邸は大きな問題を決めてもらうことがあります。幸いにもN様邸は大きな問題で見つかりませんでした。

木伏 我が家の躊躇してこそが仕事です。キタセツは建物の健康状態を見極める建物診断に注力したリフォーム計画のご提案をしていきます。

木伏 これが仕事です。N様邸は建物診断報告書（右）木伏（左）佐々木には見えない部分が確実に弱っていることを分かって頂きたいです。

木伏 私たちの生活そのものがそんなんですが、トラブルや問題の原因は決して一つではなく、色々な事が重なって起ります。

木伏 私たちの生活そのものがそんなんですが、トラブルや問題の原因は決して一つではなく、色々な事が重なって起きるのです。

木伏 私たちの家族や友人の間でも顔色が悪ければどうして見えないと分からぬことです。

木伏 私たちは家族や友人の間でも分かるよう建物の構造的な劣化を危惧したからで安心です。しかしこれは調べて見ないと分からぬことです。

木伏 幸いにもN様邸は大きな問題で見つかりませんでした。

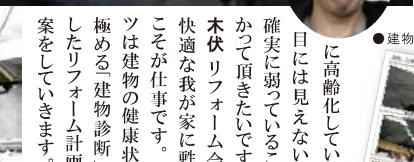
木伏 お住まいも前兆です。

木伏 佐々木塗り替え工事が上手くいかない原因はお客様側の知識不足もあるんじゃないかなと思っています。

木伏 キタセツでは「外装リフォームセミナー」を毎月開催し、これから外装リフォームの予定のある方々に知識や心得を提供しています。こちらから営業するのではなくお客様自身が信頼できる会社を見極めて依頼できる仕組みになることが失敗のないリフォームに繋がることだと考えています。この考え方こそ地域密着を目指す会社の責任だと私たちは信じています。



Before



After



雅忙感

年頭の決意。

代表／北川 拓

（右）佐々木（左）木伏